



おっぱいちゃん

オナペ
妹♡

FOR ADULT ONLY



ハア……ハア……

うっ
!!



……

起きない……



俺は寝ている妹に
悪戯をすることが
日課になってしまっていた

愛しい妹を
犯す背徳感……か

と……
冷静に考えてる
場合じゃない！

バレないように
服を着せないと！

※服着せ中

妹相手に……
なぜこんななに
興奮してしまうんだ……！

寝ている妹の身体を
使った自慰行為……

もう……
何回目に
なるだろうか……

シフト
モゾ
モゾ

はじめては
妹が小学生の
ときだったな……

モゾ……

モゾ……

おにいちゃん♡

当時の俺は
男子学生の御多分にもれず
性欲を持って余していた

友人から得た性知識と
異性の身体への興味は
一番近い異性である妹へ……
まだ小学生だった妹へ
向けられた……

うまるー

……
うまるー？

あの頃のうまるは
とにかく可愛かった……
(今も可愛いけど)

寝ちゃったのか
……

スゥ

……
今なら……



異常な程の胸の高鳴りに
突き動かされるように……
俺は妹の下着の中に
手を挿し入れていた……



無垢な妹の寝顔、
いやらしく
下着に挿し込まれた俺の手、
それらが対称的で、
背徳感が
更に俺を興奮させた

そしていよいよ……
まだ性教育も受けていない
汚れを知らない妹の
未成熟な割れ目に……



俺の指先が触れた

……起きてない……
な……

……この時の興奮が
忘れられない

俺はかつてない程に
勃起していた

何よりも……
愛しい妹を……
決して犯してはならない
相手を一方的に犯す行為に

手で包みこんだ
妹の秘部の感触。
恥骨の意外な硬さ……
柔らかな割れ目……

「このままずっと
妹の下着の中をまさぐり、
秘部の感触を楽しみたい」
それは非常に強い
欲求だったが……

「もっと
いけない事を
してみよう」

際限ない欲望が
俺を更に突き動かす

俺は指先で妹の割れ目を
犯すことをやめて、
妹の下着に手をかけた

下着を下ろし、
ワンピースのスカートをまくりあげ、
よく見えるようになった妹の裸……
性の捌け口となるには
あまりに幼い妹の身体が
更に俺の背徳感と興奮を加速させた。



ああ……
もう本当に……

頭がどうにか
なりそうだ……

露出させた妹の性器

うまる……

ブ
ロ
ネ

いただきます……
ます!!

これが妹の…

小学生妹の
おまんこの味…!!

お兄ちゃんが！
きれいに
やるからな！

……
少しおっこの
匂いがする……

うまるのおまんこ!!
やわらかくて
おいしいよ!!

レロオッ

中もピンク色で
とても綺麗だ...と...
この白いののは恥垢...
か...

可愛い...
ツルツルだね...

これはいけない!!
お兄ちゃんが
舐めとってあげよう!!

恥垢なんて
この年代の子でしか
きつと味わえないぞ...
ごちそうさま!!うまる!!

あああこれは...
クリトリスか...
まだ子供だから皮で
覆われてしまってるのか...

吸ってあげるね!!
いただきます!!

うまる...
可愛いよ...
うまる...

ああ...
うまるう...
うまるうう!!

うまるっ

!!!!

ペロロロッ

ペロロッ

チュチュ
チュチュ
チュチュ

フッ

ン

ハッ



なんと
いう
こと
を……



だが……

あらためて
見下ろした
妹の幼い裸体は

また静かに
俺を昂らせた……

ムリムリッ

その後も

ただいまー

ガキヤ……

表面上は
前と変わりなく……
俺はうまるにとつて
良き兄であろうと努めた

お兄ちゃん!!

おかえりなさい

パァァ

よしよしうまる、
いい子にしてたか?

あたりまえじゃんー

えらいぞー!

えへー

だから
うまるは
知らない

俺がどれだけ
最低な兄であるか……

……

あのときの
興奮が
忘れられず

無邪気に眠る
妹を……

俺は
やめられなかった

繰り返した
繰り返した

未成熟な
胸も……




小さな口も

綺麗な長い髪の毛も

普段は髪に隠れて見えない可愛い耳も

まだ幼すぎて少年のようなお尻も

ヌルカ...



妹のありとあらゆる箇所を
寝ている間に犯し続けた

妹が成長していても……
繰り返し……
何度も……何度も……



毎回
行為が済んだら
後片付けをしながら
気持ち切り替える

皮膚にも
妹に性欲を吐き出すことで
俺は何があっても
妹に大事に想う兄でいられる

そしてなにくわぬ顔で、
良き兄の表情で、
眠っていたうまるを起こす

よし……

うまる！
ごはんできたぞ！！

起きろ！！



これが
いつもの風景だ

うーん……

ネムー

あ……
お兄ちゃん

おかえりー……
帰ってたんだ。

いつも寝てるよなお前……
寝過ぎだぞ？
まだこんな時間なのに……



だって
眠いんだもー

夜にゲームやりすぎる
からだろう……

昨日は
限定イベントで
寝てる場合じゃ
なかったんだよ
お兄ちゃん！！

別のある日……
(タイヘイ帰宅前)



そろそろ
お兄ちゃんが
帰ってくる頃か……

……

ダラッ



また寝てるのか……

うまるー？

カッ
カッ
カッ
!

ただいまー
……ん？

……
……
……
……
……
……
……
……

ドクンッ……

おしまい。



HARUNOYU